広報うちこ

UCHIKO 11

November 2026
vol.349

あなたとまちをつなぐ
ふるさと情報誌



◉COVER
みこし担いで、さあ威勢よく

◉特集
小田深山MTBフェスティバル2026

ぼくの夢　わたしの夢

西岡　一（はじめ）さん　五十崎小学校６年（本町）

卵焼きから始まった、料理人の夢
腕を磨いて最高の一皿を届けたい



夢は料理人になることです。料理に目覚めたのは昨年の４月。母に教わりながら卵焼きを作ったことがきっかけです。不器用な自分には難しいかもとドキドキしながら、焦がさないように焼き加減を調節して、腕がつりそうになりながらひっくり返して……。完成した時は「意外とできるじゃん！」と自信が付きました。最近ではレシピを調べて油そばを作ったり、味付けをアレンジしたり。やればやるほどはまってしまいます。僕は濃い味のしょうゆラーメンが大好きなので、いつか自分のこだわりを追及して、好みの味を形にしてみたいです。

将来はレストランで働いて、いろんな種類の料理を作れるようになりたいです。そして小さいころからたくさん遊んでくれた兄と姉へ、感謝を込めて一番に振舞うことがひそかな楽しみ。自慢の一皿を、自信をもって届けたいです。

CONTENTS　目次　　UCHIKO vol.349　広報うちこ 2026年11月号

2　ぼくの夢 わたしの夢／目次
3　特集　小田深山ＭＴＢフェスティバル2026
10　まちのニュース　全国芝居小屋会議内子座大会／喜多郡小学生陸上大会　他
12　うちこ往来　ごえんマーケット／新米収穫祭／内子藝術祭　他
14　うちこ往来特別編　森文旭館開館100周年記念事業
16　みんなのひろば
リレーエッセイ／はじめてのバースデー／人☆キラリ／HELLO!!!　他
20　図書館へ行こう
21　ゆうてぃあ　Vol.307
22　令和７年度決算報告
26　町からのお知らせ　文化体験月間／内子自治センター管理人募集　他
30　くらしの情報　愛媛ＦＣマッチタウンゲーム／笑顔の表紙募集　他
34　健康カレンダー／お元気ですか／人のうごき／相談／当番医
36　住人十色

COVER
表紙の写真



◉10月は町内各地で秋祭りが開かれました。写真は20日に行われた寺村地区の祭りの一場面です。氏子の皆さんが新田神社から宮出しを行い、「よーさよー」の掛け声とともにみこしを大きく揺らしながら地区を練り歩きました。36ページの「住人十色」では、秋祭りで舞を奉納した寺村獅子舞保存会の皆さんを紹介しています。ぜひご覧ください。

■特集■

小田深山 MTB フェスティバル 2026



マウンテンバイク（ＭＴＢ）の競技大会「小田深山ＭＴＢフェスティバル２０２６」（以下「フェス」）が９月19日、ソルファオダスキーゲレンデで開かれました。緩やかな斜面を利用した特設コースを駆け抜け、タイムの速さや安定性を競います。子どもから大人まで笑い合い、声援を送り合う声が、夏のゲレンデに響きました。

ここ小田深山ではかつて全国規模のＭＴＢ大会「リッジランナーカップin小田」（以下「ＲＲＣ」）が開かれ、多くのライダーがこの地から育っていったといわれています。ＭＴＢの「聖地」で復活したイベントの様子と、自転車を愛する皆さんの思いを紹介します。













小田深山に戻ってきた

熱いレース、再び



フェスには県内外から90人以上が参加しました。夏のゲレンデに登場したコースを駆け抜ける選手たち。応援のカウベルを鳴らす音が、会場に響き渡ります。

フェスの開催は昨年に続く2回目。かつて多くのライダーが熱狂したRRCを知る有志が集まり、「小田深山にもう一度あの感動を」と、新しいMTBイベントとして復活させました。競技種目は、下りの2コースを同時に並走する「デュアルスラローム」で、挑戦は一人3回。速さの他、3本のタイム差の少なさでも順位を競います。選手は来場者からの温かい声援を受けて、思い思いにレースを楽しんでいました。

実行委員長の井上修(おさむ)さんは「小田深山に新しいにぎわいが生まれてうれしい。豊かな自然の魅力を知ってもらうきっかけにもなれば」と、大会の盛況を喜びました。















小林 瑞季(みずき)さん

小林 雅章(まさあき)さん

瑞季さん　下りは滑りやすくてちょっと難しかったけれど、応援がたくさん聞こえて頑張れました。意外と怖くなくて、友達と一緒にできるのも楽しい！　来年は1位を狙います。

雅章さん　MTBは続けるとどんどん上達して楽しくなります。まずはレンタルバイクで試してみるのがおすすめです。親子で楽しめるフェスに、ぜひ一度来てみてください。

真弦さん　誕生日にじいちゃんがMTBをプレゼントしてくれました。一緒に乗りたかったから本当にうれしかったです。チェーンが外れても3秒くらいで直すじいちゃん、格好いい！

真吉さん　父の影響でいろいろな遊びを経験してきました。親として子どもと一緒に遊び、楽しさを知ってもらうのは大事なこと。3世代で集まる場をくれた内子町に感謝です。



岡田 真弦(しんげん)さん

岡田 真吉(しんきち)さん

原点にして最高峰

「リッジランナーカップin小田」

フェス復活のきっかけとなったＲＲＣ。その熱狂は多くの人の心に残り、小田深山に再び、自転車仲間たちを呼び戻しました。過去を知る２人のライダーに、当時の思い出を振り返ってもらいます。









小田深山で熱狂、西日本最大級の祭典

ＲＲＣは旧小田町・小田町観光協会主催のＭＴＢイベントとして、平成2年に第1回大会が開かれました。翌年には日本マウンテンバイク協会の公認を受け、西日本最大級の大会となります。種目はクロスカントリーやデュアルスラローム、ダウンヒルなどで、広大なゲレンデや千年の森を活用した多様なコースを用意。チャンピオンクラスは全国大会の予選も兼ねており、全国各地から実力者が集まっていました。当時を知る人は「とにかく盛り上がりがすごかった」と口をそろえます。

同大会は平成14年からは実行委員会主催となり、ＭＴＢブームの陰りも受けて、翌15年で中止となりました。それでもＭＴＢの魅力に触れ、出場者同士で語り合った経験は、今も忘れられない熱い記憶として、多くの人の心に刻まれているようです。



（写真提供）山口広隆さん、武田美夕紀さん

Interview

仲間との思い出も小田深山には詰まっている



武田美夕紀（みゆき）さん＝東温市＝

ＭＴＢを始めたのは20歳くらいの頃。仲間に誘われた勢いで参加したＲＲＣは、千年の森を走るハードなコースにジャンプ台と、他にないものがいっぱい。全国に友人もでき、かけがえのない経験になりました。その後、他の全国規模の大会出場に向けて、自転車が嫌になるほど練習しました。それからしばらく競技から離れていましたが、夫に誘われてある試乗会に行ったときに運命の出会いが――。バイクを漕いだ瞬間に楽しさが一気によみがえり、第二の自転車人生が始まってしまいました。フェスの復活を知って「また走れるんだ」と、とてもうれしい気持ちです。仲間との思い出が詰まったこの場が、今後も続いていってほしいです。

小さな頃のワクワクがふるさとを振り返る種に



上野　亮（りょう）さん＝松山市＝

幼い頃からＲＲＣでＭＴＢのワクワクを味わってきました。年齢関係なく同じ空間で笑い、泥んこになった記憶が、今も鮮明に焼き付いています。県外から帰って自転車屋を開いた頃には、昔のように子どもが自転車を楽しむ場は少なくなっていました。自分が経験した感動を次世代に伝えたい――その思いで、さまざまな大会運営に関わっています。小田深山のフェスでは、子どもも楽しめるコース作りをしました。キッズカテゴリーは子どもが主役。大人は全力で応援です。皆さんの心に残ってくれたらうれしいですね。思い出はいつまでも心に輝き、大人になってもふるさとを思い返すきっかけになると信じています。

自転車がつないだ“縁”

フェス復活の裏には、自転車を通じてまちを盛り上げようと奔走し、大会を陰で支えた皆さんの活躍がありました。そしてその出会いもまた、自転車がつないでくれた「縁」でした――

人とのつながりで、内子はまた輝く



合同会社We Ride Japan代表
大川　民恵（たみえ）さん

内子町の地域おこし協力隊として「自転車での観光振興」をミッションに活動してきました。現在は夫と立ち上げた会社で、訪日外国人向けのサイクリングツアーを企画・運営しています。

隊員時代から、グループで自転車に乗って町内を巡る体験イベント「コミュニティライド」を続けてきました。そこに参加してくれた山口広隆さんと、小田深山担当の隊員、役場職員らがつながって意気投合。今回の「小田深山×自転車」のフェスが実現しました。私も大好きなフィールドの一つなので、形になったことがうれしかったです。内子町のすばらしい資源が、人とつながることでさらに輝く――それを実感しています。

体を動かすアクティビティは心身ともに心地よく、気持ちも前向きになれます。特に自転車は、自分の行動範囲をより広げてくれるもの。行く先々で新しい出会いや発見があるのも魅力の一つです。イベントをきっかけにたくさんの人が内子町を訪れ、まちの魅力を知ってもらえたらうれしいです。

「大人だって楽しい」が、きっと次の原動力に



MTBインストラクター／フェス審査委員長
山口　広隆（ひろたか）さん

私がMTBを始めたのは社会人になった頃。立ち寄った自転車屋のメンバーと仲良くなり、大会に出たのがきっかけでした。みんな自転車を心から楽しんでいて、「この人たちと一緒だと楽しいだろうな」と思ったものです。大会でもたくさん友人ができました。実力に関係なくみんなが仲良くなれるのは、MTBの大きな魅力です。フェスを復活できたのも、自転車が偶然つないでくれた人の「縁」のおかげ。昔、大会で競い合った仲間も手伝ってくれました。今年は「愛媛サイクリングの日」イベントとして、多くのスタッフに協力いただけたのも大きかったです。一緒に汗をかいてくれた皆さんに、感謝しかありません。

大会で大事にしたのは、みんなが楽しめること。皆さんに自転車を笑顔で楽しく続けてほしいと常々思っています。大人が一生懸命笑い、楽しむ姿――その情熱は次の若い世代の子たちにも伝わっていくと思います。好きなことを、肩肘張らずに続けましょう。私が昔、生き生きした先輩の姿に憧れたように、私自身が楽しむことの「生涯現役」でいたいと思います。





世代を超えてつながれるMTBの魅力

MTBの魅力は、誰もが同じフィールドで楽しめることです。フェスではMTB初体験の子どもも、ベテラン選手も、同じようにレースを走ります。会場から届く温かい声援と一体感に、まるで小田深山に「帰ってきた」ように感じたかもしれません。世代を超えて人々をつないでくれる力が、MTBにはあります。

楽しかった思い出と情熱は連鎖する

山口さんは「自由に気兼ねなく走り回れる環境は貴重。小田深山にはいろいろな遊びの可能性がある。続けて来てもらえるよう工夫していきたい」と話します。数十年前の楽しかった思い出は消えることなく、この小田深山に帰ってきました。そして泥だらけになって本気で楽しむ人々の姿がまた、見る人の心を動かしています。情熱は連鎖するように、確かに広がっています。

中学生の熱い思いを、自らの言葉で胸打つエピソードを英語で披露

「第24回内子町中学校英語弁論大会」が9月25日、共生館で開かれました。町内4校から代表12人が出場し、将来の夢などを題材に発表。最優秀賞の石岡信之介（しんのすけ）さんは野球をテーマに「初めて満塁ホームランを打った日にちなんだ背番号『33』は、僕に自信をくれる特別なもの。この番号と共に、競技を通じて成長し続けたい」と熱弁しました。





上＿試合の緊張や勝利の喜びを表情豊かに語る石岡さん
下＿参加者で一緒に記念撮影

上位入賞者と弁論タイトル

1位	石岡信之介（しんのすけ）さん（大瀬中3年） 「Jersey number 33」
2位	溜水　光咲（みさき）さん（大瀬中3年） 「More than Words」
3位	大﨑　天地（てんち）さん（内子中3年） 「Just Jump in」

※1位の石岡さんには青少年海外派遣事業の派遣団員になれる権利が与えられます。

企業の脱炭素化など支援へ
NTT西日本と内子町が包括連携協定

NTT西日本㈱と内子町による脱炭素化に向けた包括連携協定の締結式が9月29日、内子町役場で行われました。「ゼロカーボンシティうちこ」の実現のため、町内企業の脱炭素経営の推進、ICT技術の活用など、相互に連携して取り組むためのものです。小野植正久（まさひさ）町長は「再生可能エネルギー普及など、脱炭素化の取り組みは町の発展に広く役立つ」と期待を述べ、同社四国支店長の熊崎裕亮（ゆうすけ）さんは「この協定は大事な一歩。皆さんと積極的に取り組みたい」と応えました。



町の発展を願い、力強く握手する熊崎支社長（右）と小野植町長

歴史ある舞台を残すために
芝居小屋の未来を語るサミット開幕

「第30回全国芝居小屋会議内子座大会」の一事業として、「全国芝居小屋サミット」が9月26日、内子自治センターで開かれました。施設の保存・修理と活用について、全国の関係者が事例を発表。約5年間の修理工事を行った熊本県・八千代座では工期中に見学会を行うなど、定期的な情報発信の重要性を訴えました。参加者からは「芝居小屋は活用しなければ、守る意味はない」「多世代交流の場所。昔の人の思い出も、次世代へつなぐための力になる」と、熱い意見が寄せられました。



内子町からは徳田幸治（こうじ）さんが「楽しさを伝え、活用へ」と呼びかけた

最高の記録を目指し、その一瞬にかける
喜多郡小学校陸上競技大会

「令和8年度喜多郡小学校陸上競技大会」が10月8日、内子運動公園で開かれました。町内7校から延べ193選手が出場。男女7種目で競技に挑みました。開会式では小田小学校の亀岡千愛（ちあ）さんが「自己ベストを目指して、支えてくれた人への感謝を胸に、正々堂々と競技します」と選手宣誓。懸命に競う選手に向けて、応援の児童や保護者から温かい声援が送られていました。

各種目の優勝者と記録は下記の通りです。

種目名		氏　名	記　録
60メートル走	男子	高岡　颯将（そうすけ）（内子）	9秒0
	女子	福岡　愛莉（あいり）（内子）	9秒0
100メートル走	男子	上田　凱心（かいしん）（天神）	14秒4
	女子	福岡　愛莉（内子）	14秒7
60メートルハードル	男子	宮岡丈蒔郎（じょうじろう）（立川）	10秒4
	女子	後藤　とあ（天神）	11秒1
走り幅跳び	男子	宮岡丈蒔郎（立川）	4メートル01
	女子	和氣　実咲（みさき）（天神）	3メートル25
走り高跳び	男子	上田　凱心（天神）	1メートル40
	女子	亀岡　千愛（ちあ）（小田）	1メートル23
ソフトボール投げ	男子	大森　大音（やまと）（天神）	53メートル16
	女子	大塚　咲蘭（さくら）（天神）	42メートル01
400メートルリレー	男子	天神小学校	1分0秒6
	女子	天神小学校	1分1秒3

（敬称略）









1＿堂々と選手宣誓をする亀岡さん　2＿400メートルリレーで次の走者にバトンを託す大瀬小・石畳小の選手たち。最後まで頑張れ　3＿次々とハードルを越えて、ゴールを目指す　4＿力強い跳躍に砂が舞う。果たして結果は――

大江文学に現れる「谷間」にて
大瀬中と高昌寺で味わう文楽の魅力

「内子The（ザ）文楽公演」が10月17・18の両日、町内2会場で開かれました。

17日は大瀬中学校音楽ドームで『関寺小町（せきでらこまち）～花競四季寿（はなくらべしきのことぶき）より』が上演されました。年老いた小野小町がかつての華やかな暮らしを懐かしむ物語。西予市出身の人形遣いで人間国宝の吉田和生（かずお）さん、太夫の豊竹藤太夫（とうだゆう）さん、三味線の鶴澤燕三（えんざ）さんら豪華出演者が生み出す至芸を、270人の来場者が満喫しました。また関連行事として、同校を設計した建築家に関する講話「原広司（ひろし）の世界～この谷間の学び舎で～」を開催。講師で國學院大學教授の吉見俊哉（しゅんや）さんは「原建築には、友人である大江健三郎（けんざぶろう）さんの文学と同じく『谷間』がある。過去を振り返る場所として表現したのではないか」と解説しました。





上＿音楽ドームでは初めての人形浄瑠璃文楽公演
下＿吉見さんの新しい視点や示唆に富む講話

◉「うちこ往来」は身近な町の情報を伝えるコーナーです。皆さんからの情報をお待ちしています。　企画情報課　広報・広聴係　☎0893（44）6151

芸術がまちを彩る16日間 伝統と感性が紡ぐアートイベント



1_みそぎの里で開かれた村上茂さんの絵画展
2_天神産紙工場では康力升さんの立体作品を展示
3_水本さんの写真展。バイク愛好家の情熱が伝わる
4_小西ハレーさんの空間作品には百畳凧の和紙を使用

地域資源とアートが融合したイベント「内子藝術祭」（㈱内子町観光協会主催）が10月10～25日の間、町内全域を舞台に開かれました。町全体をギャラリーと見立て、各地を巡りながら芸術作品を楽しむ催しです。総勢10人のアーティストが、絵画や映画、空間作品などを展示。いかざき大凧合戦の百畳凧に使用した和紙、和紙の原料であるコウゾなど、地元の素材や文化を取り入れた個性豊かなアートがまちを彩りました。

10日には五十崎凧博物館でオープニングセレモニーが開かれました。主催者代表の納堂邦弘さんは「まちの魅力に触れてもらい、新たなつながりが生まれたらうれしい。今後の土台となる16日間になれば」とあいさつ。続くトークショーには5人の作家が登壇し、制作のエピソードや展示のこだわりを紹介しました。小田地域在住の写真家・水本誠時さんは、バイク乗りにスポットを当てて写真展を実施。「テーマは『美しき愚かしさ』。転倒リスクや雨で濡れる不便さを知りながら、バイクに惹かれる人々の生きざまを伝えたい」と思いを語りました。

月を愛で、心和ます秋夜長 40回目を迎えた「八日市町並観月会」



幻想的な明かりに照らされ、趣ある通りが浮かび上がる

「八日市町並観月会」が9月25・26の両日、八日市・護国の町並み保存地区で開かれました。行灯の明かりに照らされた会場に、延べ約3,000人が来場。和紙作品展や投句所、上芳我邸での内子狂言くらぶ公演などが行われ、趣ある雰囲気に包まれました。町並保存会の兼高芳久会長は「催しの継承に向けて、地域の皆さんが小さなことから関われる行事にしていきたい」と語りました。

人・モノが出会い、つながるきっかけを―― ご縁が広がるマルシェを初開催



手形を押してアートを作るワークショップ

「ごえんマーケット」が9月27日、共生館で開かれ、約1,200人が訪れました。町内に新たな交流の場を作ろうと企画した催しで、ハンドメイド雑貨の販売など52のブースが出店。実行委員の嶋屋麻南美さん＝内子3＝は「ふるさとをもっと元気にしたいと開催。たくさんの笑顔が見られてうれしかった。地域の魅力を感じられる場として、これからも育てていきたい」と話しました。

祭りの季節がやってきた 元気な声響く「子どもみこしパレード」



ハチマキと法被を身に着けてみこしを引く子どもたち

「子どもみこしパレード」が10月12日に行われ、内子地区の子どもたち88人が参加しました。愛護班ごとに10基のみこしが内子自治センターを出発。笛や太鼓に合わせて「わっしょい」と声を響かせ、各地区に向けて元気に練り歩きました。力石湊介さん（12）＝内子15＝は「みんなで祭りを盛り上げ、地域の人たちが笑顔になってくれてうれしかった」と振り返りました。

文化協会主催の体験教室 地域に伝わる技芸に親しんだ一日



大蛇の衣装を身にまとい、神楽の世界を体験

「第9回こども文化体験教室」が10月3日、共生館で開かれ、小中学生など105人が参加しました。地域で受け継がれる芸能や芸術に触れてもらおうと、三味線や生け花など11の教室を用意。子どもたちは興味のあるものを自由に回って楽しみます。「和太鼓や楽器のことをたくさん知れた」「押し花に初挑戦して思い出になった。帰ってお母さんにプレゼントしたい」と充実した表情で話しました。

里山の味、いただきます！ 地域の恵みを味わう食の祭典



立ち上る湯気の中、熱々のうどんをすくう

「長田食の文化祭」が10月18日、お山の学校ながたで開かれました。釜揚げうどんの食べ放題は今年も大人気で、ゆでたてを求める人でにぎわいました。また地元産野菜を販売するバザー、フラダンスや日本舞踊のステージショーもあり、イベントを盛り上げます。来場者は「目当てのうどんは小麦の風味を感じられておいしかった。来年はもっと食べたい」と笑顔で話しました。

うまい新米、おかわりもう一杯 「新米収穫祭」で食欲全開



「甘みがあり、もちもちでおいしい」と喜ぶ来場者

「第3回新米収穫祭」が10月4日、みそぎの里で開かれました。御祓地区のブランド米「みそぎまい」を味わおうと約300人が来場。炊き立てのご飯やいなりずし、おはぎ、甘酒などさまざまな商品が並び、新米販売は朝から行列ができるほど大盛況でした。みそぎの里運営協議会の黒岩健介さんは「御祓の名前とお米のおいしさが、もっと広がるきっかけになれば」と期待を込めました。

なかなか遺産緊急シンポジウム　どうする旭館？









これまでの100年を、これからの100年につなぐために

森文醸造㈱　代表　森　秀夫（ひでお）さん

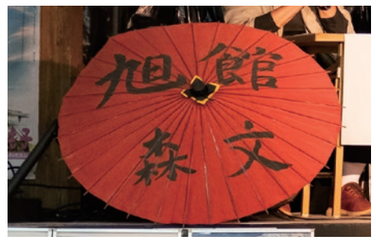


今回のシンポジウムで皆さんの話を聞き、意見を交わす中で、建物の歴史的価値と「残すべき」という意識を皆さんと再確認できました。一方、実現には資金面などで厳しい現実があります。本気で残していくために何をするべきか、100年目にして改めてスタートラインに立った気持ちです。

老朽化が進む建物はこれまで何とかしのいできましたが、状態を専門家に見てもらったことで、直さなければいけない部分がはっきりしました。内子座もそうですが、保存修理をするにしても長い時間がかかるはずです。現在、クラウドファンディングを実施しています。「森文旭館」を皆さんにもっと知ってもらい、広げていく時間にできればと思っています。









継承したい「なかなか遺産」

旭館は町の有志12人が発起人となり、大正15年10月に開館した活動写真館（映画館）です。長らく町民の娯楽の場として親しまれ、昭和43年に閉館して以降は家具の展示場や倉庫として使われてきましたが、木造の建物は老朽化が進行。雨漏りをきっかけに平成24年、現在の所有者である森文醸造㈱が再整備し、再び映画放映イベントなども開かれるようになりました。翌年には国の登録有形文化財に登録。独特の意匠などから、特異性があり次世代に継承したいと思わせる建物として「なかなか遺産」にも認定されています。

今回は開館100周年を記念して、建物の保存・活用について考える「なかなか遺産緊急シンポジウム　どうする旭館？」が10月12日に開かれました。講演では東京大学名誉教授の村松伸（しん）さんが登壇。旭館が「なかなか」と言われる理由や、内子座とともに存在することの文化的価値などを伝えました。続いて、東京大学生産技術研究所教授の腰原幹雄（みきお）さん、旭館縁日などのイベントを企画してきた山内大輔（だいすけ）さんらによるパネルディスカッションを実施。「これから100年」の活用の可能性について、意見を交わしました。

FROM ME TO YOU

みんなでつないでリレーエッセイ



「いつもの景色がくれる安らぎ」

塩崎　恵美（えみ）さん（53）
＝小田上＝

日って何曜日やったかな」とつぶやきながら、車を走らせています。でも家の近くまで戻れば、山と山の谷間に沈んで行く夕日が見え、その光が道の端まで柔らかく照らしていて、「ああ、帰ってきたな」と、ほっと息をつきます。

地域には変わらず続く、いつもの暮らしがあります。朝、通勤途中に見かける中学生たちは、横断歩道の前で自転車を降りて、会釈しながら歩いて渡っています。誰に言われたわけでもないのに、当たり前のようにしている姿を見て、胸の奥が少し温かくなります。自分が中学生の頃はどうやったかな、と思い返しながら、彼らの背中を目で追ってしまいます。

家の周りは自然が豊かで、春は鳥の声が朝早くから響き、夏の夜は虫たちがにぎやかに歌い出します。時々「この山、働き者やなあ」と思うほどです。その音に包まれていると不思議と元気が湧いてきます。都会の喧噪（けんそう）とは違うここならではの音は、心地いいものです。

忙しい毎日の中でも、豊かな自然や道行く人の姿が気持ちをふっと軽くしてくれます。谷間の家に帰る道で深呼吸をするたび、このまちで暮らすありがたさを実感します。慌ただしい日々の中にも、気付けばたくさんの良いものがあちこちにあって、心を癒やしてくれます。そんな小さな発見を大切にしながら、これからも暮らしていきたいです。

▼次は、越智治徳さん＝小田下＝にお願いします。

職場と家を行き来して過ぎていく日々。気付けば「今

監修　内子町食生活改善推進協議会

＼今月の食改さん／



成田　安恵（やすえ）さん
＝小田下＝

●材料（４人分）

干しシイタケ	２枚
水	600mℓ
カットワカメ	２グラム
青ネギ	30グラム
シメジ	60グラム
もやし	100グラム
中華スープの素	大さじ１
すりごま	大さじ１

●作り方

①干しシイタケは水で戻し、石づきを取って千切りにする／②カットワカメは水で戻す。青ネギは小口切りにし、シメジは石づきを取って小房に分ける／③鍋にシイタケと戻し汁、もやし、ワカメ、シメジ、中華スープの素を入れて煮る／④具に火が通ったら椀に盛り、青ネギとすりごまを散らす



季節の一皿
SPECIAL DISH

「きのこのスープ」

HAPPY BIRTHDAY

おめでとう はじめての バースデー

11月に満１歳になる
子どもたちを紹介します。

河本　壮史（そうし）くん　悖史（あつし）くん　内子19第2

11.11



とっても仲良し!?　兄弟です♡

阿部　瑶（よう）くん　護国

11.16



ぼくは巳年！　笑うと舌が出ちゃいます☆　はる兄がだいすきです♡

米田　珠那（しゅな）ちゃん　石畳9

11.16



お兄ちゃんだいすき♡　たくさん食べて大きくなるぞ！

西野　真白（ましろ）ちゃん　護国

11.21



にいにたちに負けないくらい元気いっぱいなまーちゃんです！

INSTAGRAM ＼みんなが見つけた／

内子のいいとこ「うちコト」

今回は「＃うちコト」を付けて投稿してくれた中から、内子の秋景色の写真を３つ紹介します。



nebonebo2022 さん
道沿いに咲き誇るキバナコスモス。鮮やかな黄色が秋の風景を彩る一枚。



konishi0550 さん
竹林に差し込む光の中、真っ赤なヒガンバナが足元を埋め尽くします。



s.photogragh さん
山あいに広がる棚田を撮影。里山の秋ならではの美しい風景です。

「うちコト」では内子の日常や暮らし、風景など内子のコトを発信中です。皆さんもインスタグラムの投稿に「＃うちコト」を付けて内子町の魅力を発信してみませんか。

uchikoto_official
見るだけでも楽しめるよ。ぜひ、フォローしてみてね！
QRコードをスキャンすると簡単に見られます。

うちコト UCHIKO-TO

ビジネス競技全国大会に、高校生２人が挑戦

河﨑優芽（ゆめ）さん（16）内子５、今宮跳真（とうま）さん（16）内子３

商業実務の処理スキルを競う全国大会に、八幡浜高校ビジネス部に所属する２人が挑みました。１年生の河﨑さんは「第73回全国高等学校ワープロ競技大会」個人の部に出場。文字入力の速さと正確さが問われる競技です。「10分間の入力速度は、入部した時の倍近い1,500字に成長した」と笑顔を見せます。しかし大会では大きな実力差を感じたそうで、「指の動きの癖を直すなど壁を乗り越えて、レベルアップをしたい」と前を向きました。

２年生の今宮さんは「第73回全国高等学校ビジネス計算競技大会」団体・個人に挑戦。電卓で普通計算や応用計算などを解く種目です。「実家が自営業なので役立つと思い学び始めた。心配性な性格なので本番は不安との戦い。練習を重ねて自信を付けたい。学校の県大会連続優勝を途絶えさせないよう、努力を続けていく」と意気込みました。

「成長が目に見えるところが面白い」と口をそろえる２人。さらなる高みを目指して、今日も黙々とキーを打ち込んでいます。



河﨑さん（左）と今宮さんは小・中学校からの顔なじみ。今は部活動の仲間として切磋琢磨している

TOWN'S STAR
内子町の人☆キラリ



パトリックさん（前列右）と、コンサートに参加したアーティストの皆さん

HELLO!!!
FROM AROUND THE WORLD

外国語指導助手
パトリック・ブラウン
Patrick Brown

内子町でのバンド活動

８月、内子筏まつりに合わせてライブイベントが開かれました。私は内子町を拠点に活動するバンド・uchiko-note（ウチコノート）の皆さんと一緒に演奏しました。私はこの町に来て間もない時から、彼らが奏でる音楽が大好きです。躍動感のあるドラム、印象的なベースライン、ギターやキーボードの工夫されたアレンジ、そして心に残る歌詞と歌声――。魅力が詰まった音楽に、私は引き込まれています。共演にあたり、パートの分担や演奏する曲の順番などに私の意見も取り入れてくれました。メンバーの一員として受け入れてくれたことがうれしかったです。オープンで気取らない、親しみやすいところも素敵だと思います。

私は普段、町内の別のバンドに所属しています。今回のライブに向けて２つのグループで活動をしていたので、より長い時間、日本の音楽に触れていました。この国のメジャーな曲をたくさん覚えられたし、自分の演奏の幅も少しずつ広がっていったと思います。

コンサート当日、祭りの活気に包まれた会場で、私も元気に演奏できました。素晴らしいアーティストたちの演奏を聴いたり、即興のセッションに参加したりして、充実した一日を過ごしました。この夏は音楽をきっかけに、たくさんの人とつながることができたと感じています。これからも演奏する側として、そして観客として音楽ライフを楽しみたいです。

SAVE THE EARTH
くらしのエコロジー

11月はエコドライブ月間

エコドライブとは、燃料の消費を抑えて環境に優しい運転をすることです。急発進など車に負荷がかかる運転をやめると、同じ走行距離でも燃料はかなり節約できます。地球にも財布にも優しい運転を意識しましょう。

エコドライブは普段の運転を少し工夫するだけでできます。ぜひ始めてみてください。

《すぐできるエコドライブ》

●ふんわりアクセル
発進時は5秒ほどかけて時速20キロメートルまでゆっくり加速しましょう。急発進を避けることで、燃費を約10％改善できます。

●車間距離にゆとりを持つ
事故防止のためにも車間距離は適切に取ってください。近過ぎると無駄に加速・減速し、燃費は市街地で約２％、郊外では約６％悪化します。

●早めのアクセルオフ
赤信号で停止するときなど、減速時は早めにアクセルを離しましょう。エンジンブレーキを活用することで、燃費が２％程度よくなります。

●停車時はエンジン停止
普通自動車は10分間のアイドリングで約130ccの燃料を使います。待ち合わせや荷物の積み下ろしなどで停車する間は、エンジンを切りましょう。

【問い合わせ】
環境政策室
☎0893（44）6159

VOICE
まちの声

転職時の保育園の手続きについて

□子どもを保育園に預けています。転職したら手続きは必要ですか。（30代男性）
■新しい職場で就労証明書を作成してもらい、町または通園先へ提出してください。変更申請書が必要になる場合もあります。児童手当や各種医療制度などにも関わるため、家庭の状況に変化があれば、速やかにお知らせください。

【問い合わせ】
こども支援課　児童福祉係
☎0893（23）9255

Q 広報クイズ

「広報うちこ」11月号を読んで、①～⑤番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」「ゅ」や、「が」などの濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

①大瀬中学校を舞台に、内子The「●○○○」公演が開かれました
②西岡一さんの夢は「○○○○○●」。きっかけは母と作った卵焼きです
③11月17日から、うちこ「○○●○○○○○○○○」がスタート。各団体の活動日に見学や体験ができます
④図書情報館で文学講座を開催します。後期は「○●○○○」を読み解きます。初回は11月14日です
⑤３回目の開催となった新米収穫祭。「○○○○●」を味わえる品々が用意されました

応募方法：ハガキに答え、氏名、住所、年齢を書いて送ってください（１人１通まで）。正解者の中から抽選で10人に図書カード（500円）をプレゼントします。
宛先：〒795－0392
内子町平岡甲168番地　内子町役場
企画情報課　広報・広聴係
締め切り：11月30日（消印有効）
当選者発表：「広報うちこ」１月号

●９月号当選者の皆さん

答え「あきのみかく」　正解数29
- 石田　獅人さん　（内子18第2）
- 日野　文康さん　（内子18第2）
- 小田　朝子さん　（甲影山）
- 岡田　房子さん　（日之地）
- 松本美智恵さん　（妙見町）
- 岡田　由香さん　（柿原）
- 吉田　克俊さん　（下宿間）
- 永見　雅之さん　（堂村）
- 大西　　豪さん　（宇和島市）
- 増原奈津恵さん　（広島県）

図書館へ行こう

内子町図書情報館

〒791-3301
内子町内子３４２７番地
☎ 0893（44）4198
開館時間：午前９時30分～午後６時（月曜日・月末整理日・年末年始は休館日）

詳しい情報はホームページで紹介しています。併せてご覧ください▶

11月の予定

●秋の読書マラソン開催中
《分類コース》小学生10冊、中高生2冊、一般5冊
※背表紙の分類０～９の本を各１冊読んでください。
《絵本コース》20冊



一番左の数字が分類

●企画展
▽「柴田ケイコの世界展」
『パンどろぼう』シリーズで知られる絵本作家の作品を集めました。内子町読書推進大会で講師を務める作者の世界に触れてみましょう。

●おすすめ図書コーナー
▽「あの人の料理はどんな味？」
テレビでおなじみの料理研究家のレシピ本を紹介します。

●おはなし会
▽土曜日・午後２時～

●文学講座（後期・全５回）
▽『土佐日記』を読む
『古今和歌集』の選者である歌人・紀貫之（きのつらゆき）が、土佐から京へ帰る旅について残した日記です。どのような思いで表現したか、一緒に考えましょう。
▽**第１回** 11月14日（土）
午前10時～
▽**講師** 村山洋子（ようこ）さん
▽**参加費** １回３００円

●大人の絵本セラピー
▽11月29日（日）午前10時～

新着図書紹介　その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣一般図書



火山　旅への試み
大江健三郎／著
著者の東大生時代の下宿先から原稿用紙で発見された作品『旅への試み』など、文芸誌デビュー前に執筆した小説２編と、単行本初登場の２編を収録



大人のあっぷあっぷでーと
益田ミリ／著
洋服作りやカーリングなど34種の身近な挑戦を紹介。「何か新しいことを始めたい」と思っている人の背中を優しく押してくれるコミックエッセイ



高齢者の脳とこころ図鑑
kei、長島佳歩／著
高齢者の脳の仕組みや心の変化について、本人や家族、専門職の視点から解説。豊富なイラスト付きで初めて介護に関わる人におすすめの一冊

♥児童図書



パンどろぼうとさすらいラーメン
柴田ケイコ／作
とても寒い「ぶるぶるじま」にやってきたパンどろぼう。焼きたてのパンを作りたいのに窯が壊れて困っていたところ、さっそうと現れたのは……



ふたりでおでかけ
福田隆浩／作、藤本たみこ／絵
しっかり者の姉と特別支援学校に通う弟の二人旅を、愛情あふれる工夫や出会う人の優しさがそっと支える。たくさんの笑顔が詰まったお出かけの物語



森の落としもの探検帳～ちっちゃな宝物のひみつ！～　飯田猛／著
動植物の暮らしから生態系を学ぼう。「拾って楽しむ・調べて楽しむ・飾って楽しむ」をテーマに、森で落とし物を探しながら歩く楽しみ方を紹介

UTIA　Uchiko Town International Association
内子町国際交流協会の情報誌「ゆうてぃあ」
事務局　内子分庁３階
☎ 0893（44）2114
fax0893（44）6137
http://utia.jp/
kokusai@town.uchiko.ehime.jp
VOL.307

メリークリスマスまで待ちきれない！

～ドイツのクリスマス文化に触れよう～

①国際理解講座　「アドベントクランツ」作りに挑戦

当協会では海外の文化や習慣を楽しく学ぶ「国際理解講座」を開催しています。今回の講師は国際交流員のシュテファンさん。母国ドイツでのクリスマスの過ごし方や、姉妹都市・ローテンブルク市の様子などを紹介します。また、この時期に現地で欠かせないクリスマスリース「アドベントクランツ」を一緒に作り、風習についても解説します。菓子や飲み物を楽しみながら、ドイツ文化に触れてみませんか。

●日時　11月27日（金）午後７時～
●場所　内子自治センター
●対象　定員20人
※中学生以下は保護者同伴でご参加ください。
●参加費　1,500円
●申込期限　11月20日（金）



《アドベントクランツとは》
モミの木などで作ったリースに４本のろうそくを立てたもの。クリスマスの４週間前から日曜日ごとに、１本ずつ火をともします。　※写真はイメージです。

②ローテンブルク市からの贈りもの　特大ツリーを展示



内子町とローテンブルク市の交流を記念して寄贈された、ドイツのクリスマスツリーを展示します。高さ約2.4㍍の大きなツリーには、薄いガラスでできたオーナメント（飾り）がいっぱい。クリスマスピラミッドやお香人形などの雑貨も展示予定です。ぜひお越しください。

●展示期間　11月27日（金）～12月27日（日）
午前９時～午後４時30分
●場所　ビジターセンター

—Information—

第28回青少年海外派遣事業の活動報告会を実施します。派遣団の皆さんが、研修先で学んだことなどを発表します。参加を希望する人は当協会までご連絡ください。

●日時　12月４日（金）午後７時～
●場所　内子自治センター

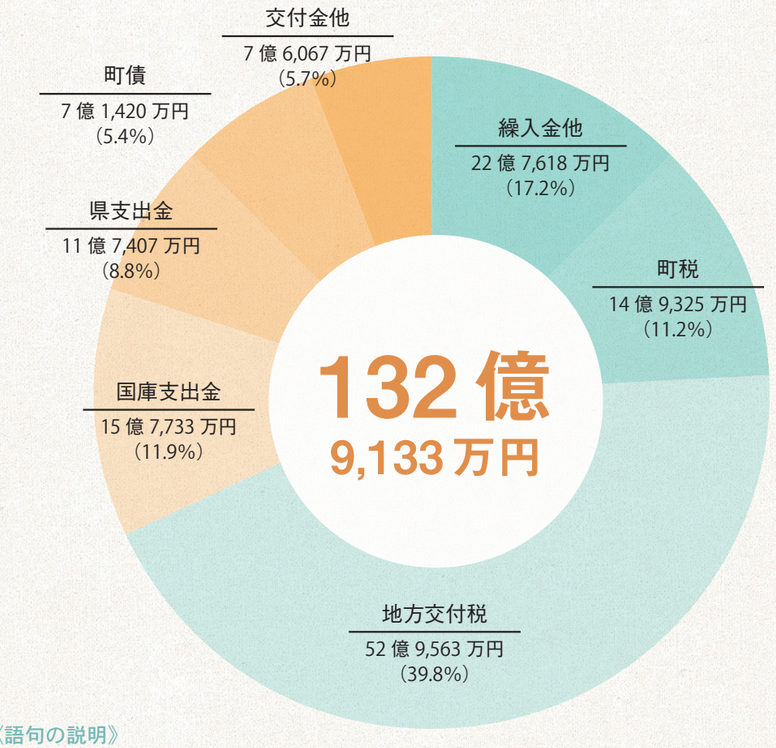
決　算　報　告

令和７年度決算が９月議会定例会で承認されました。第３期内子町総合計画に基づく財政運営が始まり、チョイソコ内子や共助型ライドシェアによる公共交通の再編が行われた他、小田深山渓谷、道の駅せせらぎ、旧森家住宅などの観光拠点の整備、無電柱化事業などの建設費の増加により、過去最大の決算規模となりました。町政は町民の皆さんや企業から納められた税金や、国からの地方交付税などをもとに運営しています。どれくらいの収入があり、どのような目的で使ったのか、決算の概要と財政状況をお知らせします。

1. 一般会計 歳入

決算額が132億円超え

依存財源は歳入全体の約72％を占め、最も比率の大きい普通交付税は６年度より８８６７万円多い47億２９７万円となりました。国・県支出金も７億３４６１万円増加しています。自主財源は小田自治センター空調整備などに公共施設整備基金を取り崩したため、２億６３２８万円増加しました。



《語句の説明》

※**依存財源**……国や県から交付されるお金や町債。グラフ中の「町税」「繰入金他」以外が依存財源
繰入金他……ここでは繰入金の他、繰越金、分担金及び負担金、手数料、寄附金などを含めている
町税……町民の皆さんが町に納める税金。町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など
地方交付税……どの市町村でも一定の行政サービスを行えるように、国から交付されるお金
国庫支出金……町が行う事業に対し、必要性に応じて国から交付されるお金（県支出金は県が交付）
町債……財政負担の平準化や世代間の負担の公平性などを図るため、国などから借りたお金
交付金他……地方消費税交付金やゴルフ場利用税交付金など、町の規模などに応じて交付されるお金

７年度の主な事業（抜粋）



坂町小公園整備事業
▶事業費：5,950万円



旧森家住宅第１期工事
▶事業費：１億8,370万円

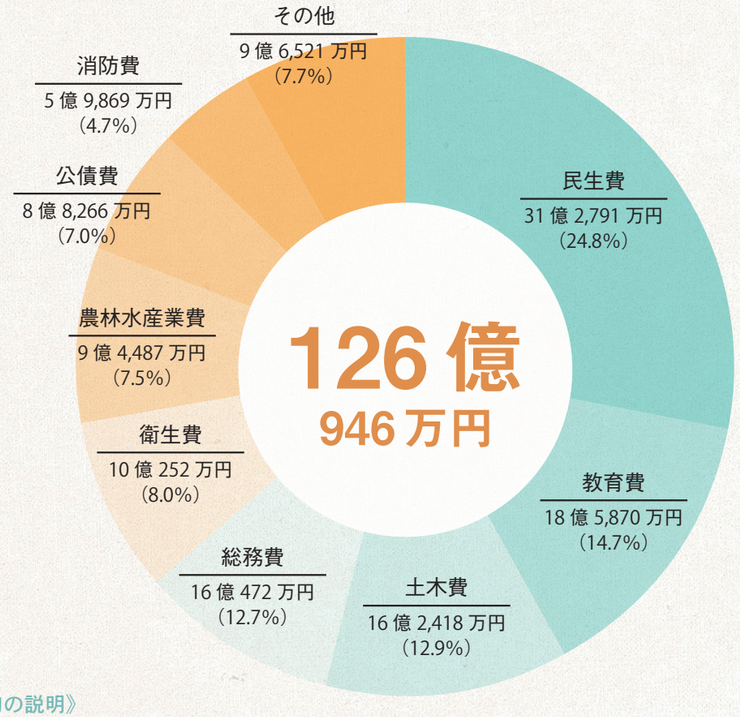


新川児童公園改修工事
▶事業費：7,473万円

2. 一般会計 歳出

内子座保存修理に約２億円

土木費は無電柱化事業、龍王公園整備事業、旧森家住宅整備事業などにより、６年度より３億４３０５万円の増加となりました。財源は国庫支出金や町債などにより確保しています。公債費は計画的な借り入れで町の借金が減っているため、元利償還金が２９６９万円減少しています。



《主な事業》（事業名／事業費）

７年度に実施した主要な事業を紹介します。

●総務費
▽暮らし応援商品券給付事業　６７７０万円
▽定額減税補足給付事業　５２５０万円
▽まちなか乗合タクシー運行委託　２３３万円
▽共助型ライドシェア導入実証業務委託　５８６万円

●衛生費
▽アクションプラン策定市民会議運営支援委託　６４９万円

●商工費
▽道の駅せせらぎ改修事業　５０４２万円
▽小田深山渓谷整備事業　２９７０万円

●土木費
▽無電柱化事業　７９０５万円

●消防費
▽Ｊアラート受信機整備　７１３万円

●教育費
▽内子座保存修理工事　２億７６万円

《語句の説明》

民生費……高齢者や障がい者、児童の福祉サービスの提供などに使われた費用
教育費……小中学校などの管理運営や施設整備、生涯学習の推進などに使われた費用
土木費……道路橋梁や公共施設の整備、維持管理などに使われた費用
総務費……総務管理、企画調整、地域振興、税務事務などに使われた費用
衛生費……町民の健康増進や、ごみの処理などに使われた費用
農林水産業費……農業、林業、畜産業の振興などに使われた費用
公債費……町の借入金の返済に使われた費用
消防費……地域の防災力の向上の他、広域消防の負担金や消防団の運営にかかる費用
その他……ここでは議会費、商工費、災害復旧費、諸支出金を含めている

（単位：万円）

特別会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額
小田分校寄宿舎	3,987	3,987	0
国民健康保険事業	17億866	16億2,571	8,295
後期高齢者医療保険事業	2億9,736	2億8,425	1,311
介護保険事業	28億7,852	26億8,382	1億9,470
介護保険サービス事業	1,394	1,394	0

3. 特別会計

安定的な運営を継続
全体で２億9,075万円の黒字

特別会計は一般会計と区分し、特定の収入と支出で経理を行う会計です。小田分校寄宿舎および介護保険サービス事業は、一般会計からの繰入金によって収支が一致しています。

4. 公営企業会計

内子・五十崎地区の配水管を耐震化
田中地区の下水道設備などを更新

《水道事業会計》大瀬中央鵜川地区で水道未普及地域解消工事を、内子・五十崎地区で配水管耐震化工事を、小田地域で旧簡易水道施設統合工事を実施しました。安全な水を提供するため、計画的に整備を進めます。

《下水道事業会計》田中地区マンホールポンプ設備更新工事、浄化センターの耐震・改築更新業務委託などを実施。今後も計画的に下水道施設を更新し、効率的に管理します。

●収益的収支
…水道水の供給、汚水の適切な処理に必要な財源と経費　（単位：万円）

会計名	収入	支出	差引利益
水道会計	4億3,030	3億7,750	5,280
下水道会計	2億5,803	2億5,532	271

●資本的収支
…水道・下水道施設を建設・改良するために必要な財源と経費　（単位：万円）

会計名	収入	支出	差引利益
水道会計	4億6,144	6億9,014	△2億2,870
下水道会計	1億2,130	1億7,622	△5,492

※水道会計・下水道会計の不足額は、これまで蓄えてきた内部留保資金などで補填（ほてん）しました。

5. 町債 —町の借金—

町民１人
当たりの借金
76万405円

町の借金残高は108億6,011万円
便益を受ける後世代の住民と現世代の住民との間で負担を分かつ機能

町債は大きな事業をするために借り入れるお金です。旧森家住宅整備事業に１億1,350万円、坂町小公園整備事業に3,330万円、内子座保存修理事業に8,230万円の他、施設や道路の整備、災害復旧などに合計９億3,160万円を借り入れました。一方で、11億2,088万円の元金償還を行いました

●町債残高の推移



決算審査意見

山崎公紀（きみのり）　代表監査委員
久保美博（よしひろ）　監査委員

7月14～21日に一般会計および特別会計、6月25日に内子町水道事業会計および下水道事業会計の決算審査を行いました。

決算審査は、内子町監査基準に基づき決算資料等を中心に、関係書類の審査、関係職員からの聴取、前年度の決算審査や財務監査における指導事項への対応状況などについて確認をしました。また多くの工事の中から一部を抽出し、工事監査（現地確認）も併せて実施しました。審査の結果、各会計の決算書および関係帳票などは、関係法令に準拠して作成されており、誤りのないものと認めました。また工事も適正に施行されていました。

現在、内子町は健全財政ですが、厳しい地域環境の中で従来通りの予算規模の確保は年々難しくなると想定されます。事業の実施に当たっては、引き続き補助金制度の積極的な活用、基金の適正な積立と活用、必要不可欠な事業の選択と集中、適時適切な予算の配分と実施に努めていただきたいと思います。

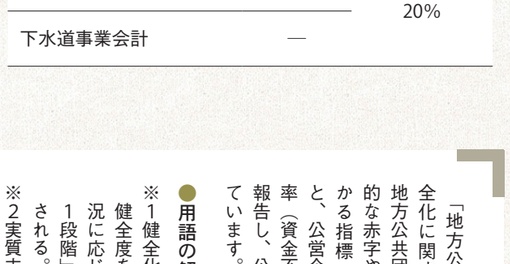
6. 基金 —町の貯金—

町民１人
当たりの貯金
50万4,555円

町の貯金残高は72億605万円
中長期的な財源を見通した財政運営

基金は歳入から歳出を引いて残っている金額があった場合に積み立てし、臨時の出費や財源不足が見込まれる場合に取り崩して事業費に充てます。７年度は「森林環境譲与税基金」から林業振興事業などに8,058万円、「公共施設整備基金」から旧立石自治会館解体工事などに３億630万円など、合計11億333万円を支出。一方で、財政調整基金などに合計３億8,676万円を積み立てました。

●基金残高の推移



7. 健全化判断比率・資金不足比率

７年度の実質的な赤字や将来負担などに係る指標「健全化判断比率」と、公営企業ごとの資金不足がどの程度あるかを示す「資金不足比率」をお知らせします。内子町はどの指標も基準を下回り、良好な状態にあります。

健全化判断比率 ※1

昨年度に続き財政状況は「健全段階」

一般会計などを対象とした実質収支は黒字です。全会計で資金不足はなく、安心できる状況です。「実質公債費比率」「将来負担比率」も国が定める早期健全化基準以下で、健全性を保っています。

健全化判断比率		７年度	基準 早期健全化	基準 財政再生
実質赤字比率	※2	—	14.08%	20.00%
連結実質赤字比率	※3	—	19.08%	30.00%
実質公債費比率	※4	3.0%	25.0%	35.0%
将来負担比率	※5	—	350.0%	

資金不足比率

すべての公営企業で資金不足はなく「安心」

公営企業ごとの資金の不足額が、事業規模に対して、どの程度あるかを示します。内子町は全ての公営企業で資金不足はなく、財政の健全性を保っています。

企業会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20%
下水道事業会計	—	

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、地方公共団体は毎年度、実質的な赤字や将来負担などにかかる指標（健全化判断比率）と、公営企業ごとの資金不足比率（資金不足比率）を議会に報告し、公表することとされています。

●用語の解説

※1健全化判断比率…財政の健全度を表すもの。財政状況に応じて「健全段階」「第1段階」「第2段階」に区分される。

※2実質赤字比率…一般会計などの、標準財政規模に対する歳入総額から歳出総額を差し引いた額の割合。標準財政規模とは、普通交付税など、標準的に収入しうる経常一般財源の大きさをいう。

※3連結実質赤字比率…全会計の赤字額から黒字額を引いた額を、標準財政規模で割った比率

※4実質公債費比率…全会計と町が加入する他団体の会計で、標準的に収入しうる税金や地方交付税などのうち、借金の返済に使われている割合。（3カ年平均で表す）

※5将来負担比率…内子町が背負っているすべての借金の大きさを示す割合。

○文化協会「文化体験月間」のお知らせ

内子町文化協会では、11月17日（火）～12月19日（土）を「うちこ文化体験月間」として、各種文化活動を楽しむ機会を提供します。各団体の活動日に見学や体験ができるチャンスです。詳細はホームページをご覧ください。

ID１３４９８６

【問い合わせ】
内子町教育委員会　自治・学習課生涯学習係（内子分庁内）
☎０８９３（４４）２１１４

○町営住宅の入居者を募集します





《只海団地　３号》
▽住所　只海甲５２７番地
▽構造　木造２階・Ｈ３建
▽面積他　６４・０㎡、３ＤＫ
▽家賃（月額）１万４３００円～
※共益費別、駐車場あり

《土居第１団地　１０１号》
▽住所　内子３５９０番地
▽構造　中層耐火３階・Ｈ９建
▽面積他　７４・７㎡、３ＬＤＫ
▽家賃（月額）２万４５００円～
※駐車場なし

《共通事項》
●**入居資格**　住宅に困窮して月額所得が15万８０００円以下の人。同居中または同居しようとする親族がある人
●**申込方法**　建設デザイン課・内子分庁・小田支所にある申込書を提出してください。
●**申込期限**　11月27日（金）
※入居時に家賃３カ月分の敷金が必要です。

ID１４７４５６

【申込・問い合わせ】
建設デザイン課　管理係
☎０８９３（４４）６１５７

○離れても、町とつながる「ＦＡＶＴＯＷＮ」

「ＦＡＶＴＯＷＮ（ファボタウン）」は進学や就職でふるさとを離れた人と内子町をつなぐサービスです。家族や友人にぜひお知らせください。



内子とつながれるサービスがいっぱい

●**主なサービス**
▽ふるさと便　一人暮らしに役立つ無料ギフトが、高校卒業・20歳到達・就職時に届きます。
▽情報発信　地域の旬なニュースが届きます。
▽プレゼント・限定イベント　地域の特産品や、ふるさとを身近に感じる限定イベント情報を受け取れます。

【問い合わせ】
町並・地域振興課　商工観光班
☎０８９３（４４）２１１８

○護国駐車場の管理人を募集中

●**募集人数**　１人
●**応募資格**　エクセル・ワードの基本操作ができる町内在住の人
●**勤務条件など**
▽業務内容　護国駐車場の使用料の徴収、収納、記録など
▽委託期間　９年４月１日～12年３月31日（３年間）
▽勤務時間　午前８時30分～午後６時
※10～３月は午後５時まで
▽休日　12月29日～１月２日
※右以外に休日を取るには、代わりの勤務者を確保すること
▽委託料　月額24万円
●**選考方法**　面接
●**応募方法**　所定の申込書を提出してください。用紙は町並・地域振興課か、内子町のホームページで入手できます。
●**応募受付期間**　12月１日（火）～12月18日（金）
※契約時に保証人１人が必要

【申込・問い合わせ】
〒７９１－３３１０
内子町城廻２１１番地
八日市・護国町並保存センター
☎０８９３（４４）５２１２

11月30日は「年金の日」

コラム＊ねんきん瓦版

「ねんきんネット」で自分の年金情報をチェック

「ねんきんネット」は、自分の年金に関する情報の確認や手続きができるサービスです。スマートフォンなどから24時間いつでも手軽に利用できます。

●**「ねんきんネット」の便利なポイント４選**

①最新の年金記録の確認
加入記録や保険料納付額などを一覧表示し、未納期間や記録誤りがないか確認できます。

②年金の見込み額の試算
将来受け取る年金の見込み額を、働き方などさまざまな条件で試算できます。

③必要書類を確認・再交付申請
ねんきん定期便や年金振込通知書の確認、源泉徴収票の再交付申請などができます。

④スマホで簡単利用登録
マイナンバーカードがあれば、ユーザＩＤを取得せずにスマホで簡単に登録・利用できます。

●**利用登録に必要なもの**　スマートフォン／マイナンバーカード／メールアドレス／利用者証明用電子証明書の暗証番号（数字４桁）

●**スマホでの利用登録方法**

①マイナアプリをダウンロード
②スマホでマイナンバーカードを読み取り「マイナポータル」へログイン
③「年金」の項目からねんきんネットと連携
※初回の利用登録ができるのは、平日の午前８時～午後11時です。

詳しい利用方法はこちらから▶

【問い合わせ】
○松山西年金事務所
☎０８９（９２５）５１０５
○住民課　国民年金係
☎０８９３（４４）６１５２

民具の継承、活用を考える

第48回日本民具学会大会 シンポジウム

「第48回日本民具学会大会」のプログラムの一つとして、シンポジウムを開催します。身近な民具を教育・観光資源として継承し、住民共有の財産にしていく方法を考えます。

●**日時**　12月５日（土）午後１時～４時30分
●**場所**　共生館
●**テーマ**　地域の民具から世界が見えてくる
●**参加費**　500円（内子町民のみ）
●**申込方法**　下の専用フォームか電話でお申し込みください。

申し込みはこちらから
（えひめ電子申請システム）▶

ID１４７６２３

《事例報告》
▷織野英史（ひでふみ）さん（四国民具研究会会長）
▷松田睦彦（むつひこ）さん（国立歴史民俗博物館）
▷高嶋賢二（けんじ）さん（佐田岬半島ミュージアム）
▷小野翠（みどり）さん（内子町役場町並・地域振興課）
▷畑野亮一（りょういち）さん（内子町観光協会）

《パネルディスカッション》
▷コメンテーター
井口梓（あずさ）さん（愛媛大学社会共創学部）
磯本宏紀（ひろのり）さん（徳島県立博物館）
▷コーディネーター
大本敬久（たかひさ）さん（愛媛大学地域協働センター南予）

●**その他**　研究会を６日（日）に実施します。詳細はホームページをご覧ください。

【申込・問い合わせ】町並・地域振興課　歴史まちづくり係　☎０８９３（４４）２１１８

○「第20回内子町駅伝競走大会」参加者募集

●**大会日時**　9年1月17日(日)
▽開会式　午前10時30分～（内子町民会館大ホール）
▽スタート　正午（五十崎自治センター前）
●**参加資格**　次のいずれかの人
❶中学生以上で、内子町内に在住または勤務・通学している
❷内子町にふるさと納税をした
※❷の人を含む場合は一般3部
●**種別**　①一般（1・2・3部）／②壮年（50歳以上）／③女性／④高校男子／⑤高校女子／⑥中学男子／⑦中学女子
※①②④⑥は男女混合も可。
●**申込方法**　申込書を自治・学習課か各自治センターに提出
●**申込期限**　12月18日（金）正午
※夜間に練習するときは必ず反射タスキを着用してください。
ID 135155
【申込・問い合わせ】
内子町教育委員会　自治・学習課
☎0893（44）2114

○内子自治センター管理人募集のお知らせ

《施設管理人》
●**募集人数**　3人
●**業務内容**　電話・来館者への対応、施設内の巡視、非常時の対応など
●**勤務時間**
▽平日　午後5時～午後10時
▽土日祝日　午前8時30分～午後10時
※交代制。勤務は施設利用がある場合のみ。
《清掃管理人》
●**募集人数**　2人
●**業務内容**　施設および敷地内の清掃
●**勤務時間**　午前9時～正午
※週ごとに交代。週3日勤務。
《共通事項》
●**採用予定日**　9年4月1日(木)
●**報酬**　時給1218円～
※交通費は別途支給
●**応募方法**　所定の申込書を提出
●**応募期限**　9年1月29日(金)
●**選考方法**　面接
【応募・問い合わせ】
内子自治センター
☎0893（44）3073

人権コラム＊幸せへの道

大切なのは、互いに理解しようという気持ち　「外国人の人権」を考える

9月18日、松山国際交流協会評議員のルース・バージンさんが「ともに生きる外国人との交流を通して」と題して講演しました。外国人の人権について、実体験を交えて伝えています。

7年12月時点で愛媛県には98カ国から来た2万282人の在留外国人がいます。そのうち約1万6,000人は労働者でもあります。人口減少が深刻な愛媛県において、外国人労働者は貴重な人材です。しかし日本人ではないというだけで不当な扱いを受けたり、外国文化に理解を得られなかったりする事例があるようです。愛媛県が公開した動画「愛媛に住む外国人のキモチ！」では、県内に移住した外国人が差別を受けたり、生活で困ったりした経験を語っています。国籍を理由にアパートの入居を断られた例など、多くの解消すべき問題があることが分かります。

講演では、在留外国人の約8割は日本語での日常会話に困らないというデータが示されました。ルースさんは日本人へ「英語が分からなくてもためらわず、日本語でコミュニケーションを」と呼びかけます。同時に「話せるが聞き取れない、読めない人もいる。やさしい日本語を使ってほしい」とも訴えました。「やさしい日本語」は、内容を整理し、簡単な構造で分かりやすく表現した日本語のことです。「『はっきり・さいごまで・みじかく』伝えるのがポイント」と説明するルースさん。日本人には印象のいい敬語も、外国人には複雑で理解しづらいものなのです。

現在、内子町内の在留外国人は100人を超えています。「外国人」ではなく一人の「町民」として、互いに理解を深めていきましょう。

【問い合わせ】
内子町教育委員会　自治・学習課　生涯学習係
☎0893（44）2114

令和9年度の保育園・幼稚園

園児募集



入園を希望する保護者は、期日までにお申し込みください。在園している園児も、引き続き入園を希望する場合は手続きが必要です。

《入園手続きなどについて》

●**手続き方法**
園ごとに決められた必要書類を、児童1人につき1枚、受付場所に提出してください。

●**必要書類の種類**
▷保育園・認定こども園　入園申込書兼認定申請書
※保育園、認定こども園の保育園部分を利用する場合は就労証明書など、保育を必要とすることを証明する書類が必要です。
※確定申告書（写し）などが必要な場合もあります。
▷幼稚園　入園願、支給認定申請書

●**必要書類の入手方法**　用紙は各受付場所にあります。内子町のホームページからもダウンロードできますので、詳しくはご確認ください。
▷保育園・認定こども園　ID147424
▷幼稚園　ID126578

●**受付場所**
▷保育園・認定こども園　各保育園、認定こども園、こども支援課、内子総合窓口センター（内子分庁内）、小田支所
▷幼稚園　小田幼稚園、学校教育課

●**申込期間**
▷保育園・認定こども園
11月24日（火）～12月11日（金）
▷幼稚園　12月1日（火）～11日（金）

《入園資格などについて》

●**入園資格**
▷保育園・認定こども園（保育園部分）
就労や求職、出産、病気などの事情で保護者が保育できないこと
▷幼稚園・認定こども園（幼稚園部分）
令和3年4月2日から令和6年4月1日生まれの子

●**対象区域**　内子町に在住する児童

●**その他**　民営の保育園も、入園の手続き、保育料の決定・徴収は内子町が行います。

《各園の定員と開園時間》

保育園

●**募集保育園／定員／開園時間**

募集保育園	定員	開園時間
内子保育園	80人	午前7時～午後7時
五城保育園	60人	午前7時30分～午後6時30分
大瀬保育園	30人	
くるみ保育園	70人	午前7時～午後6時

認定こども園

●**募集園／定員／開園時間**

募集園	定員	開園時間
五十崎こども園	132人	午前7時30分～午後6時30分

※保育園機能部分102人、幼稚園機能部分30人

幼稚園

●**募集幼稚園／定員／開園時間**

募集幼稚園	定員	開園時間
小田幼稚園	70人	午前8時～午後2時

※令和9年度末をもって閉園の予定です。

【問い合わせ】
◎保育園・認定こども園
こども支援課　児童福祉係　☎0893（23）9255
◎幼稚園
内子町教育委員会（内子分庁内）
学校教育課　学校教育係　☎0893（44）2124

催し

とべ動物園で幻想的なイルミネーション体験

とべ動物園で「TOBE ZOO ILLUMINATION2026」を行います。光るみきゃんとの触れ合いや撮影会もあります。

●**開催日** 11月7日（土）、14日（土）、21日（土）、22日（日）、28日（土）、12月5日（土）、12日（土）、19日（土）

●**時間** 午後5時～8時30分

※最終入園時間は7時30分

詳しくはホームページをご覧ください▼

【問い合わせ】
とべZOOイルミネーション事務局
☎070（8528）0540


夜の動物園も楽しもう

中高年世代の活躍を応援する講演会&相談会

●**日時** 11月27日（金）
午後1時～4時

※受付は0時30分～

●**場所** 松山市民会館

●**内容**
▽1時～ 杉村太蔵（たいぞう）さん講演会
▽2時10分～ 就職に役立つセミナー／講師 渡部博之（ひろゆき）さん
▽2時50分～ 支援策紹介
▽3時～ 個別相談会

●**対象** 中高年世代（おおむね35～59歳）の人とその家族、知人

●**定員** 先着50人

※オンライン配信でも参加可能

●**参加費** 無料

●**申込期限** 11月25日（水）午後5時

※詳細は「愛媛労働局中高年世代活躍応援ホームページ」に掲載します。

ホームページはこちら▼

【申込・問い合わせ】
㈱東京リーガルマインド松山支社
☎089（961）1173
✉mty@lec.co.jp

参加無料「加戸いきいき健康セミナー」のご案内

●**日時** 11月28日（土）
午後1時～4時30分

●**場所** 加戸病院

●**内容**
▽講演会
演題 「ボケてたまるか！
―認知症を正しく理解しましょう―」
講師 中川晃（こう）さん（介護老人保健施設アンビションうちこ園施設長、認知症サポート医）
▽その他 脳トレテスト、認知症予防運動・健康体操、医療機器紹介、健康相談・介護相談コーナーなど

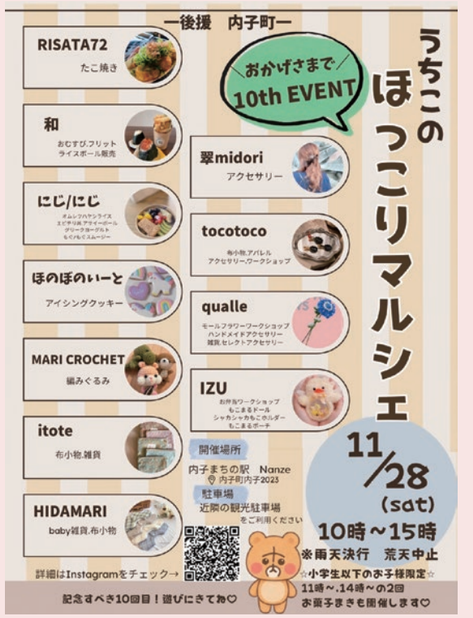
●**参加費** 無料

※詳細はホームページやインスタグラムでお知らせします。

ホームページ▼

インスタグラム▼

【問い合わせ】
特定医療法人弘友会加戸病院
☎0893（44）5500



●**日時** 11月28日（土）午前10時～午後3時

●**場所** まちの駅Nanze（なんぜ）

【問い合わせ】実行委員会
☎090（7571）8859

お知らせ

11月と12月は町県税の一斉滞納整理強化月間

内子町は税収確保と公平な税負担実現のため、愛媛県・愛媛地方税滞納整理機構と協働して、滞納者の財産の差し押さえなどの処分を強化します。税金の納め忘れがないか確認し、期限までに納付してください。納付が難しい人は税務課にご相談ください。

【問い合わせ】
税務課徴収係
☎0893（44）6153

重大事故につながる踏切事故を防ごう



ルールを守り、命を守ろう

四国では7年度に10件の踏切事故が発生しました。原因のほとんどは、直前に横断するなどのルール違反です。

11月1日から「踏切事故防止キャンペーン」として、ドライバーへの啓発活動などを実施します。重大事故につながる踏切事故を無くすため、ご協力をお願いします。

【問い合わせ】
踏切事故防止推進協議会事務局（四国運輸局鉄道部内）
☎087（802）6762

高校生がいる世帯へ教科書代などを支援

中・低所得世帯を対象に、高校生などの奨学のための給付金を支給します。県内に通学する場合は学校へ、県外の場合は左記へお問い合わせください。

●**対象** 保護者が県内在住で高校生などを扶養し、保護者全員の町県民税所得割額の合計が18万2500円未満の世帯

●**申請期間** 11月2日（月）～27日（金）

【問い合わせ】
○（国公立）愛媛県教育総務課施設厚生室
☎089（912）2924
○（私立）愛媛県私学文書課
☎089（912）2221

▲国公立

▲私立

11月から最低賃金を1時間1093円に改正

県内すべての労働者に適用される最低賃金が改正されました。11月1日以降の最低賃金（1時間）は1093円です。業務改善助成金やキャリアアップ助成金など、賃金引き上げを支援する各種制度の活用をご検討ください。

詳しくは厚生労働省のホームページを確認▼

【問い合わせ】
愛媛労働局賃金室
☎089（935）5205

愛媛FC

マッチタウンゲーム

12.6 日 vs FC琉球

●時間　午後2時キックオフ
●場所　ニンジニアスタジアム
《お得なチケットを販売中》
　内子町在住の人のみ特別価格で購入できる、マッチタウン限定のチケットです。
●紙チケット（窓口販売）
▶料金　一般1,500円（B自由席のみ）
※高校生以下無料
▶販売場所　企画情報課、内子分庁、小田支所
▶販売期間　11月20日（金）～12月4日（金）
●オンラインチケット
　自由席が1,500円引きになるクーポンを発行します。試合3日前までにお申し込みください。

購入はこちらから▶

※マッチタウンチケットは当日会場では販売しません。
【問い合わせ】企画情報課　広報・広聴係
☎0893（44）6151

「内子町応援選手」へ声援をお願いします



お知らせ

新居浜産業技術専門校で専門技術を学ぼう

《9年度中期入校生を募集》

●**募集科**　メカトロニクス科（機械・メンテナンス・電気技術者）、自動車整備科（2級自動車整備士）、メタル技術科（溶接技術者）

●**訓練期間**　9年4月～（2年間）

●**募集期間**　11月9日（月）～12月4日（金）

●**試験日**　12月11日（金）

●**費用**　選考料2200円、授業料（月額）9900円　他

●**その他**　男性寮あり

詳しくは入校生募集ページで確認▼

《オープンキャンパス実施》

●**実施日**　11月27日（金）、12月4日（金）、9年1月29日（金）、2月12日（金）

●**時間**　午前9時～11時15分

オープンキャンパスの詳細はこちらから▼

【問い合わせ】
愛媛県立新居浜産業技術専門校
☎0897（43）4123

内子町保健センターの「こころの健康相談日」

不眠や心の不調などの悩みについて、専門家が相談に応じます。秘密は遵守しますので、一人で悩まずに気軽にご相談ください。

●**日時**　11月18日（水）午後2時～2時30分（1組限定）

●**場所**　内子保健センター

●**対象**　本人または家族

●**相談担当**　森崇明（たかあき）さん（医療法人静心会平成病院院長）

●**申込方法**　11月13日（金）までにお申し込みください。

※内子町保健センターでは相談を随時、受け付けています。

【申込・問い合わせ】
内子町保健センター
☎0893（44）6155

無料・匿名で受診できる安心のエイズ検査

12月1日～7日は「愛媛県エイズ予防週間」です。八幡浜保健所では次の日程で、無料・匿名・予約なしで受診できるエイズ検査を実施します。

●**実施日**　12月4日（金）

●**受付時間**　午後1時～3時30分

●**場所**　八幡浜保健所1階

※検査結果は陰性の場合、30分程度で分かります。

※予約制のエイズ検査・相談は、毎週水曜日の午前10時～11時に実施しています。

【問い合わせ】
八幡浜保健所　感染症対策係
☎0894（22）4111

うちこ福祉館の行事案内

《わいわい喫茶》

●**日時**　12月7日（月）午後1時～

●**参加費**　無料

《健康講座》

●**内容（講話／調理実習）**　「免疫をUP（アップ）し冬を乗り切ろう！」／「緑黄色野菜（やさい）de免疫アップ料理」

●**日時**　12月15日（火）午前9時30分～

●**参加費**　300円（先着15人）

●**持参品**　マスク、エプロン、頭巾

【申込・問い合わせ】
うちこ福祉館
☎0893（44）3410

一人一人の心にもう一度「火の用心」

11月は空気が乾燥して火災が発生しやすい季節です。火災は一瞬の油断から発生し、大切な命や財産を奪います。一人一人が「火の用心」をしましょう。

《火災予防のポイント》

▽コンロから離れるときは必ず火を消す

▽たばこのポイ捨て・寝たばこをしない

▽電気コードに傷がないか確認する

▽たこ足配線をしない

▽ストーブの近くに燃えやすい物を置かない

▽住宅用火災警報器を設置し、定期的に点検する

▽外出時や寝る前には火の元を確認する


火の扱いには、常に注意

【問い合わせ】
内子消防署
☎0893（43）0119



『広報うちこ』の表紙をSMILE（スマイル）でいっぱいにしよう！

あなたの撮った笑顔の写真が「広報うちこ１月号」の表紙になります。広報の表紙を皆さんの笑顔の写真でいっぱいにしませんか。年齢制限はありません。下記の募集要項を参照して、ぜひご応募ください。


作品例

募集要項

●**応募方法**　撮影した写真をメールで下記のアドレスに送信してください。その際、件名に「笑顔の写真」と入れて、投稿者の氏名、住所、年齢、電話番号、被写体の氏名を書いてご応募ください。

✉kikaku@town.uchiko.ehime.jp

●**テーマ**　笑顔

●**応募条件**　被写体が内子町在住の人

●**応募期限**　12月４日（金）

●**注意点**

▷被写体の人の了解を得てご応募ください。

▷写真は縦で撮ってください。

▷１枚につき被写体は１人でお願いします。

▷作品例のように、アップで撮影してください。

▷掲載時の大きさや位置などは選べません。

▷企画情報課に直接写真をお持ちいただいてもかまいません。

▷１人何点でも応募できますが、掲載については被写体１人につき１回限りです。

▷特殊効果や文字の挿入などの画像加工をした写真や、掲載に不適切と思われる写真は掲載できません。

▷応募多数の場合は、表紙以外の掲載になる可能性があります。ご了承ください。

【申込・問い合わせ】
企画情報課　広報・広聴係
☎０８９３（４４）６１５１

急な川の増水に注意 龍宮堰の堰上げをします

堰（せき）上げの開始後は上流の水位が上昇します。危険なので川に近づかないでください。

●**日時**　12月1日（火）午前9時～

●**場所**　龍宮堰（五十崎凧博物館付近にある堰）

【問い合わせ】
五十崎土地改良区事務局（内子町役場農林振興課内）
☎0893（44）2123

経営の悩み、まずは「よろず支援拠点」へ相談

「愛媛県よろず支援拠点」は、(公財)えひめ産業振興財団が国から委託を受けて設置する経営相談窓口です。売上拡大の方法など、経営者のさまざまな悩みに応えます。相談は原則無料で、秘密は厳守します。気軽にご相談ください。

●**受付時間**　平日の午前9時～午後5時

※年末年始・祝日を除く

●**場所**　テクノプラザ愛媛別館

【問い合わせ】
愛媛県よろず支援拠点
☎089（960）1131

若い女性の６人に１人が「痩せ」の現代――知っておきたい「過度なダイエット」に潜むリスク

「令和６年国民健康・栄養調査」によると、20～30歳代女性の約16％がBMI※18.5未満の「痩せ」となっています。痩せるための偏った食事や極端なダイエットは、鉄欠乏性貧血や骨粗しょう症、摂食障害になるリスクがあります。また月経不順になって妊娠しにくくなる可能性もあります。

《妊娠中は特に要注意》

日本は2,500ｇ未満の低出生体重児の割合が約10％で、海外より高い傾向にあります。主な要因は妊婦の体重増加不足です。小さく生まれた子どもは体にエネルギーを溜め込みやすい体質になり、成人後に心臓血管疾患や糖尿病などの生活習慣病にかかりやすいといわれています。妊娠前から妊娠中の体重管理には、特に注意が必要です。

《「痩せてなきゃ」じゃなくてもいい》

体形に関する価値観には、SNSの発信や有名人、家族の言動などが影響します。子どもが親しい人に体形を否定され、適正体重なのに「自分は太っている」と思い込む場合もあります。自分の「健康的な体」について、改めて考えてみませんか。

《健康的な体を維持するポイント３選》

健康的な体づくりのためには、適切な体重を維持していく積み重ねが重要です。普段から３つのポイントを心掛けましょう。

❶適正体重を知る

適正とされるBMIは18.5以上25未満です。まずは目安となる体重と、自身の状態を確認しましょう。

❷バランスの良い食事をする

ごはんやパンなどの主食を中心に、鉄が豊富な赤身の肉や魚、不足しがちなミネラルとビタミンを含む野菜・果物、乳製品などを組み合わせて食べましょう。

❸ほどよく運動する

適度な運動は健康維持に効果的です。まずは一日15分間のウォーキングなどで、日頃から体を動かしましょう。

※妊娠中の運動は医師にご相談ください。

※ BMI……【体重（kg）】÷【身長（m）^{2}】で計算した体格指数。

12月の健康カレンダー

●母子保健

育児相談

日	受付時間	場所	対象
3（木）	午前９時30分～11時	五十崎保健センター	乳幼児
4（金）		内子保健センター	

離乳食教室

日	受付時間	場所	対象
24（木）	午前９時45分～10時	内子保健センター	８年８月・９月生まれ

５歳児健康診査

日	受付時間	場所	対象
17（木）	午後０時30分～	内子保健センター	３年12月、４年１月生まれ

●成人保健

受診は予約した人に限ります。受診を希望する人で申し込みがまだの場合は、電話で予約してください。

○内子町健診コールセンター

☎０８９３（５７）６３７０

がん検診（大腸がん・子宮頸がん・乳がん）、骨粗しょう症検診

日	受付時間	場所
12（土）	午前９時30分～11時30分	内子保健センター

※乳超音波検査はありません。

【問い合わせ】

内子町保健センター

☎０８９３（４４）６１５５

12月の相談日・救急当番医

●年金１日相談

日時：10（木）の午前10時30分～午後３時30分
場所：内子自治センター　※相談は予約制です。
予約・問い合わせ：松山西年金事務所
☎089（925）5110

●行政相談

日時：８（火）の午前９時30分～正午
場所：町民会館／内子分庁／小田自治センター
問い合わせ：総務課　☎0893（44）6150

●心配ごと相談

日時：15（火）の午前９時30分～正午
場所：内子分庁
※心配ごと相談は予約制です。前日までに電話でお申し込みください。
問い合わせ：内子町社会福祉協議会　☎0893（44）3820

●人権相談

日時：８（火）の午前９時30分～正午
場所：内子自治センター
問い合わせ：住民課　☎0893（44）6152

●小児在宅当番医

日	医院名	電話番号
６（日）	ごとう小児科（大洲市）	0893（23）0510
13（日）	大洲ななほしクリニック	0893（25）7710
20（日）	みかんこどもクリニック（八幡浜市）	0894（20）8800
27（日）	八幡浜一次救急休日・夜間診療所	0894（24）1199
29（火）	おおむら小児科（内子町）	0893（44）7117
30（水）	守口小児科（八幡浜市）	0894（24）7770
31（木）	おおくぼこどもクリニック（大洲市）	0893（57）9366
	みかんこどもクリニック（八幡浜市）	0894（20）8800

※けがなどの外科治療は、救急病院をご利用ください。

●大洲喜多休日夜間急患センター　☎0893（23）1156

診療科目	診療時間
内科	○昼間：午前９時～午後６時（日曜・祝日） ○夜間：午後７時～10時（平日、土・日曜日）

※30日（水）・31日（木）は午前９時～午後６時

●救急病院

曜日	病院名	電話番号
月・火	市立大洲病院	0893（24）2151
水	日中：加戸病院	0893（44）5500
	夜間：喜多医師会病院	0893（25）0535
木	日中：大洲記念病院	0893（25）2022
	夜間：市立八幡浜総合病院	0894（22）3211
金・土	大洲中央病院	0893（24）4551
日	日中：大洲中央病院	0893（24）4551
	夜間：市立八幡浜総合病院	0894（22）3211

住人十色

第201回



◎保存会の会員は総勢20人。写真は10月25日に集まったメンバーで撮影

受け継がれ、境内に息づく獅子の舞
保存・伝承される郷土の伝統文化

寺村獅子舞保存会の皆さん

新田神社の社殿に、力強く足を踏み込む音が響きます。10月20日に行われる寺村地区の秋祭りで奉納されるのは、寺村獅子舞保存会の演舞です。一台の大太鼓で打ち鳴らす激しいリズムと、ダイナミックな舞が特徴。氏子の家を巡る「遍路舞」も、今も大切に受け継いでいます。敬老会や住民の結婚式など祝いの席にも花を添えてきました。

会の発足は昭和62年。獅子舞を始めて42年、太鼓を叩いて20年の本田浩二（こうじ）さんは「音色は幼い頃から身体にしみついていた。舞う人の癖や経験に合わせた、踊りやすい演奏を心がけている。獅子の動きと太鼓がピッタリ合ったときはうれしいよ」と笑顔を見せます。事務局長の成田尚哉（なおや）さんは「過去を知り、伝統をつないできた先輩たちの存在は心強い」と話し、「寺村に獅子が舞う光景を、地元の手で守っていきたい」と思いを語ります。

11月には内子町の姉妹町村である沖縄県・宜野座村で演舞を披露します。当日は宜野座村、東京都、そして寺村の獅子が共演。成田さんは「踊りも姿も、込められた意味も全く違う。それでも〝獅子舞〟という共通の文化を通して、一層深い交流ができたら」と期待を寄せました。

編集幸記

▽小田深山MTBフェスティバルの取材では、イベントに関わる皆さんの楽しそうな表情が印象に残っています。レースの出場者への声援がとにかく温かい。「この人たちと一緒だと楽しそう」という山口さんと同じ気持ちです（史）

▽みこしは上にあげるものだと思っていましたが、寺村地区では左右に揺らすそう。初めての光景に、思わず「上じゃないんかい！」と突っ込みそうになりました。横揺れが一般的だったらごめんなさい！（花）

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120（44）2130

発行／内子町　〒795-0392 愛媛県喜多郡内子町平岡甲168番地
☎0893（44）2111（代）／FAX（44）4300
https://www.town.uchiko.ehime.jp
info-uchiko@town.uchiko.ehime.jp

内子分庁　〒791-3392 内子1515番地
☎0893（44）2112（代）／FAX（44）6135
小田支所　〒791-3592 小田81番地
☎0892（52）3111（代）／FAX（52）2303

編集：広報うちこ編集委員会

広報うちこは環境に優しい植物油インキを使用しています。
読み終えたら綴じて保存してください。
きっとまたお役に立つときがあります。
VEGETABLE OIL INK